

「今宵もオナ姉（ねえ） なさいますか？」

あなたを溺愛する事務的異母姉との

叱られ×甘々性欲処理生活

制作…りぺあ・ぷろじえくと

著作…沖うと

目次

トラック1 プロローグ

トラック2 今宵もオナ姉なさいますか？

トラック3 もっと姉に甘えてください

トラック4 おちんぽ折檻をお受けいただきます

トラック5 おまんこセックスの練習をいたしましょう

トラック6 貴方を本気で愛しても、よろしいのですか……？

トラック7 エピローグ

特典トラック お出かけ前の耳舐め手コキオナ姉です

トラック1

（夜、純香が弟の部屋を訪れる）

若様。

……若様、純香すみかです。

失礼致します。

（少しぎこちない会話）

お風呂にはもうお入りになりましたか？

……大変結構です。

ですが、湯冷めされないよう、冷たい飲み物の取り過ぎには注意なさってください。

虫歯になるのでジュースや炭酸たんぱくの類もお控えくださいね。

（気まずい間）

……学業の方は順調ですか？

来週は中間試験うかががあると伺いましたが。

……そうですか。

必要であれば私わたくしもお手伝いしますから、若様は是非「菱倉ひしくら」の名に恥じない成績をお修めください。

……それから、今晚も夕食を残されていましたが、最近食が細くなっています。

多少の好き嫌いがあるのは仕方ありませんが、若様はまだ成長期なので

（割り込まれる）

……なんでしょうか？

1：プロローグ

〔「若様」という他人行儀な呼び方を止めて欲しいとお願いされる〕

……以前にもお話しましたが、若様は明治時代から続く名門「菱倉家」の嫡男、つまり次代の当主となるべきお方です。

一方で私は妾の娘であり、当主様の恩情でこの屋敷に置いて頂いているだけの存在に過ぎません。

ですから、血の繋がりにこそあれ若様と私の間には厳然たる身分の違いがあるのです。

使用人たちの目もある以上、私達が人並みの姉弟のように親密に振舞うことは許されません。

若様も良いお歳なのですから、そろそろお世継ぎとしての自覚をお持ちになってください。

〔落ち込む弟を見て少し困りながら〕

……ですが、そうですね。

では、二人きりの時に限り、呼び方だけでも変えるように致しましょう。

私も……貴方と他人行儀に接したいというわけではございませんので。

これでよろしいですか？

……はい、では以後そのようにお呼びします。

〔小さく息を整え直して本題に入る〕

はあ……少々話すぎてしまいましたね。

お喋りも結構ですが、あまり遅くなると睡眠確保の妨げとなってしまうます。そろそろ本題に入っても構いませんか？

……では、お聞きます。

1：プロローグ

（「オナニー」と同じイントネーション）

今宵もオナ姉ねえ、なさいますか？

……かしこまりました。

早速準備を始めましょう。

トラック2

（プロローグの直後）

……？

何をモジモジとなさっているのですか。

私は既に着物を解き、襦袢のみの姿になりましたよ？

貴方も早く服をお脱ぎください。

それとも私のお手伝いが必要ですか？

……もちろん上もです。

万が一衣服に……痕跡が残るようなことがあってはいけませんから、オナ姉の際は必ず一糸纏わぬ姿になってください。

（溜息）

はあ……

なぜ手で股間を隠していらっしゃるのでしょうか？

肩が縮こまり腰は引き、大変みっともない姿ですよ。

心に疚しい所がないのであれば、もっと堂々とした所作をなさるべきです。

ほら、背筋を伸ばして胸を張り、両手を腰に当て、股間を突きだすようにお立ちください。

（勃起した性器を見て）

……なるほど。

ですが、そちらの方が菱倉家の長男に相応しい堂々とした佇まいです。

では、いつものように、こちらにいらっしゃってください。

姉の膝の座り心地はいかがでしょうか。

お尻は痛くありませんか？

……そうですか。

それで……

私に……おちんぼ、勃起しているところを見られるのは、まだ恥ずかしいのですか？

……貴方も多感な時期でしょうから、気持ちは理解出来ます。

ですが、このオナ姉は代々菱倉の嫡男に課せられた重要な勤めなのです。

……お金玉を揉み解しがてら、その意義についてお話しましょう。

（率丸マッサージ）

……菱倉財閥は明治初期の造船業に端を発します。

創設者である菱倉吉太郎きちたろうは新政府発足後、海運需要の高まりに乘じ急速な勢いで事業を拡大させ、ついには近代における国内の海運業を独占するに至りました。

その後も菱倉は政府の保護を受けながら多方面の分野に進出、巨大な複合企業体へと発展し、一族は政商せいしょうとして莫大な富と権力きんりきを享受することとなります。

戦後の財閥解体後も、親族を中核とする事業経営を貫き通しながらグループの再統合を成し遂げ、今日においても盤石な体制を保ち続けています。

しかし、一族の厳格な血族中心主義は時として禍わざわいを呼びよせることもありました。

というのも、四代目がご誕生の折、「我が子こそが菱倉家の真の長男であり、家督を継ぐべきである」と主張をする女が現れたのです。

それも一人ではなく一度に複数の者たちが。

彼女達の主張は虚実が入り混じり、その後十余年じゅうふねんに渡って相続権を巡る骨肉の争いが繰り広げられたと言い伝えられております。

そこで、四代目はいくつかの掟を定めました。

「家督の争いを起こさぬよう、男子は一代に一人とすべし」……

「嫡男が精通してから成人するまでの全ての射精は、家内の女が例外無くその全てを管理すべし」……

それこそが、私が「オナ姉」と呼び行って参った性欲処理の謂れです。

……ここ、貴方のお金玉に宿った子種を管理し守り通すことは、菱倉の血を守ることに等しく、経済界……ひいては国家の秩序を守ることに等しいのです。

傍目から見れば「姉におちんぽのお世話をしてもらっている」という情けない姿だったとしても、実際は大変に名誉なお役目なのですから、貴方も誇りを持ってオナ姉にお励みになるべきでしょう。

……丹念にお金玉をマッサージしたことで、おちんぽ勃起の硬度が更に増しましたね。

それでは手淫により直接陰茎を刺激し、性的快感を高める行程に移ります。

おちんぽ……お握りしますね。

（皮手コキ）

まずは、おちんぽを包皮ごと優しく扱き、カウパー液を馴染ませて参ります。

いわゆる、皮手コキと呼ばれる方法です。

軽く握った手で、おちんぽを……

シコ……シコ……シコ……シコ……

始めから刺激が強すぎても、かえって性感が減衰してしまいますから、ゆったりとしたシコシコで、徐々に高めて参りましょう。

……いかがですか、姉の手は心地良いですか？

……正直に言えて大変結構です。

貴方も、今すぐに恥じらいを無くすというのは難しいでしょうから……

せめて私を信頼し身をお委ねください。

2：今宵もオナ姉なさいますか？

きつと不愉快な思いはさせませんから。

それにしても、貴方のおちんぽ……随分と大きくなりましたね。

オナ姉を始めたばかりの頃は、指が二本もあればシゴくの十分といった大きさでしたが……

今では私の手幅てはばを優に超える長さです。

……いいえ、変ではございません。

一物いちもつが大きいということは男子にとつての誉ほまれなのですから、誇りこそすれ恥ずかしがるようなことではないのですよ。

今はまだ、貴方の小柄な体格と不釣り合いかもしれませんが、毎日しっかりと栄養をお摂りになれば、身長もすぐに追いつくはずです。

……私の個人的な感想、ですか？

……オナ姉は菱倉の女にとつての責務ですから、そこに私情を挟むことは許されません。

ましてや庶子しよしの分際で次期当主である貴方のおちんぽを品定めするなど言語道断、大きさ如何いかんで好悪の感情を抱くということもございません。

（弟の反応を氣遣つて）

まあ、ただ……近頃の貴方のおちんぽは私の手によく馴染み大変シコシコがしやすい為、オナ姉を遂行する上で非常に助かっている、とは感じております。

……それだけです。

カウパー液、いわゆる我慢汁が包皮から溢あふれ出しましたね。

これならきつと内部の亀頭にも十分に馴染んでいるはずです。

（包皮剥き）

では、本格的な手コキを始める前に、おちんぽの皮をお剥きしましょう。

亀頭を直接刺激する方が感度も高まりますし、早い内から剥むき癖ぐせをつけることが出来れば、後々の不都合も減るでしょうから。

2：今宵もオナ姉なさいますか？

いつもと同じく、親指と人差し指で作った十円玉ほどの大きさの輪を、おちんぽの先端にぴつたりと宛あてがい……

引き締めた指を、包皮を巻き込みながら竿元さおもとまでゆつくりと下ろします。

……参りますよ？

はい……ずいゆ、にゆにゆにゆう……

カウパー液でコーティングされていたおかげで、何の抵抗も無く綺麗におちんぽの皮が剥けましたね。

行灯あんどんの明かりに照らされ、剥き出しになった亀頭がぬらぬらと妖しく光っています。

大きさだけでなく、カリ首……おちんぽの傘の部分が発達した形状をしているせいか、大変大人びて見えますよ。

持ち主の貴方にも、このおちんぽに劣らない風格を身につけて頂けると、姉としては安心出来るのですが……

それはさておき、おちんぽが乾いてしまわない内に手コキを再開致しましょう。

(手コキ)

今度は射精感を高める為の、より摩擦が大きく速度の速いシコシコです。

鈴口すずぐちから溢れ出るカウパー液を手のひらに纏わせ、それを陰茎全体に伸ばすようにおちんぽを扱しらき上げて参ります。

握力を段階的に変化させることで、尿道口・亀頭・カリ首・裏筋、そして根本へと――

私のきゅつと握られた手が常に貴方のおちんぽに密着するよう調整しながら、一定の速さで……

しゅ、しゅ、しゅ、しゅ……

しゅ、しゅ、しゅ、しゅ……

2：今宵もオナ姉なさいますか？

今宵のおちんぽ手コキの塩梅はいかがですか？

刺激が強すぎるようでしたら、手加減を致します。

……かしこまりました。

では、この強度のままシコシコを続けて参りますね。

つい最近までは、剥き出しの亀頭に少し触れるだけでも情けなく手足をバタつかせ、すぐに音を上げていらしたというのに……

今では、手の皺の一つ一つで性感帯を磨き上げるような、濃密なシコシコの刺激すらも楽しめるようになったのですね。

慣れと言ってしまうばそれまでですが、貴方のおちんぽの成長をひしひしと感じます。

どうかそのまま、私のお手々おまんこによる快感を存分にお楽しみください。

(淫語を使用していることに触れられて)

……ええ、そうですね。

確かに、今回のオナ姉から「おちんぽ」や「おまんこ」などの猥褻な言葉を積極的に用いるよう心掛けております。

性行為の際、あえて卑猥な単語を使用することを、巷では「淫らな語」と書いて淫語プレイと呼ぶそうです。

下品で滑稽な言葉を発することで、パートナーの性的興奮を高められる場合がある、との情報が有りましたので実践してみました。が、お嫌いでしたか？

……そうですね。

本日の貴方のおちんぽは、これまでのオナ姉の時と比べ勃起の硬度やカウパールの分泌量が如実に高まっていますから……

おちんぽ……や、おまんこ……

と、耳元で囁かれるのがお好きなのだということは察知しておりました。

2：今宵もオナ姉なさいますか？

初めてのオナ姉から暫く経ちますが、手コキのような物理的な刺激一辺倒では、いずれマンネリ化し性欲処理の消化不良、欲求不満に繋がってしまうのではないかと危惧しておりましたが……

早々に貴方のご趣味に沿う手法が見つけられたのは僥倖きようひつでした。

淫語については引き続き使用することに致しましょう。

……はい？

(どこで淫語を覚えたか聞かれる)

……ああ、淫語などの知識はインターネット上のアダルトサイトで収集しております。

特に若い男性が閲覧していそうなポルノグラフィを参考に致しました。

男性の需要を知る為には、そういった情報に頼るのが一番でしょうから。

……ですが、貴方はそのような物は決してご覧になつてはいけませんよ？

まだ若い貴方にとって刺激の強すぎる情報は毒ですし、何より私の預かり知らぬ所でのマスターベーションなどはもつてのほかです。

お射精をしたい時は必ず姉におちんぽをシコシコさせる……口うるさく感じるかもしれませんが、ゆめゆめお忘れなきようお気を付けください。

……おや、おちんぽがピクピクと痙攣し、お金玉もキュツと持ち上がっています。

これは精液が尿道口に押し出され、お漏らしピュッピュが始まってしまいう前の兆候です。

お教えてください、姉による手慰みてなぐさで、まもなく果ててしまいそうなのですか？

……かしこまりました。

では、僅かばかりおちんぽを抜く速度を速めて……

シコシコシコシコ、シコシコシコシコ……

シコシコシコシコ、シコシコシコシコ……

はい、ストップ。

2：今宵もオナ姉なさいますか？

ここで一度おちんぽ抜きを中止致します。

……そう不安な顔をなさなくてもよいのですよ。

何もこれは意地悪をしているというわけではなく、「寸止め」と呼ばれる技法なのです。

直線的な刺激でおちんぽをあつけないく吐精とせいさせるのではなく、絶頂の直前であえて刺激を緩めることで、高い水準の快感を持続させることが出来るのです。

（亀頭責め）

例えば、このように……

5本の指を鉤爪かぎづめのように立て、触れるか触れないかの力で亀頭を優しく引っ掻くのはいかがでしょうか。

カリ……カリ……カリ……カリ……

と、射精感が高まることは決していない……

それでいて、脊椎にこそばゆい痺れを響かせるような、甘い快楽を与え続けるのです。

カリ……カリ……カリ……カリ……

さらに手持無沙汰な左手で、持ち上がった陰嚢を下に引き伸ばします。

きゅっ、きゅっ、きゅうっ……

これで更に射精感を落ち着かせることが出来ます。

尿道近くまでせり上がった精液をお金玉にお収め直してください。

カリ……カリ……きゅっ、きゅうっ……

射精直前でお金玉へのUターンを強いられた精液は絶頂の際、その反動によって何倍もの勢いで一気に解き放たれるのです。

2：今宵もオナ姉なさいますか？

ご想像ください？

溶岩のようにグツグツと煮詰められた熱々のザーメンが、貴方の小さな尿道口から、どびゆるぴゅぱあ……と、弾け出て来るのですよ。

きつと脳が蕩けてしまうような快樂と深い充足感を得ることが出来るのでしようね。

……ほら、暴れてはなりません。

もう少しだけカリカリを続けますから、おちんぼの快感に集中なさってください。

カリ……カリ……カリカリカリカリ……

先ほどまで初々しいピンク色だった亀頭は赤黒く腫れあがり、溢れ出るカウパー液でドロドロになってしまいました。

そして鈴口は何かを訴えかけるようにパクパクと開閉し続けています。

……頃合いですね。

そろそろ仕上げと参りましょう。

お射精へと導く為のシコシコを再開致します。

最後は手抜き無しの本気手コキです。

お好きな時にぴゅっぴゅなさって構いませんので、姉の手による快感を最後まで存分にお楽しみください。

(高速手コキ)

では……

シコシコシコシコシコシコシコ……

シコシコシコシコシコシコシコ……

いかがですか？

この速度を保ったまま、絶頂まで一直線に駆け上がりましょう。

おや、涙目で齒を食いしばり、手足の指をぎゅっと握り込んで……

2：今宵もオナ姉なさいますか？

お射精を限界まで我慢して、おちんぽ快樂の頂^{いたadaki}に登り切るおつもりなのですね。

大変殊勝な心掛けです。

それなら私もその心意気に応えねばなりません。

（ローリング手コキ）

……いかがでしょうか。

シコシコの上下の動きは維持したまま、そこに手首の捻りを加え、亀頭^{かめこ}ごとおちんぽを扱^し上げる三次元手コキです。

宝玉を手入れするかの如く、丹念に磨き込んで参ります。

……もはや、四肢の痙攣を抑えることも出来ない^いご様子ですね。

お辛いなら私の大きく柔らかい身体にしがみついてもよいのですよ。

大丈夫、後ろから抱きしめておりますから、安心してびゅっびゅなさってください。

そう……全て私に任せてくださればよいのです。

姉はいつでも、貴方のどんな求めにも応えて差し上げますからね。

貴方のおちんぽと大切なお子種は、全て私がお世話しますから。

……さあ、お金玉から熱く重たい奔流が押し寄せて来ましたよ。

お射精……始まってしまいますね。

私の手を受け皿にしておりますから、我慢した分だけ沢山お漏らしなさってください？

姉のたなごころを目掛けて、おちんぽのイライラを全て吐き出すのです。

貴方が立派にお漏らしする姿、その始終を見守っておりますからね。

もう限界ですか？

……ええ、お射精どうぞ。

2：今宵もオナ姉なさいますか？

……はい。

※絶頂ポイント

ぴゅっ、ぴゅっ、ぴゅっ……

どっ、どっ、どっ、どっ、どっ、どっ、どっ……

まだです、お金玉が萎れるまで、全ての精をお出しになってください。

ダメ押しのコシコシですよ。

どっ、どっ、どっ、どっ……

ぶゅっ、ぶゅっ、ぶゅっ、ぶゅっ、ぶゅっ……

尿道に残った精液も念入りに抜き出しましょう……

ぴゅるっ……ぴゅく……ぴっ……ぴ……

……凄まじい量のお射精でしたね。

私の手のひらに白濁とした水溜まりが出来てしまいました。

では、本日も若様の貴重なお子種汁……頂きます。

（精飲）

んっ、ふちゅるるっ……ん、くっ……

んくっ……んくっ……

ふうっ……ふうっ……

……ご馳走様です。

濃厚で喉に絡みつく、大変ご立派なお子種でした。

精液の処分も終わりましたので、本日のオナ姉はこれにて終了です。

おちんぽのお掃除も含めて後片付けは全て私が行います。

ですから、貴方はそのまま、射精後の心地よい虚脱感に包まれながらお休みに
なってください。

またおちんぽがムラムラした時は、必ず私にお申し付けくださいね？

……はい、良いお返事です。

……ええ、おやすみなさい。

では、また明日。あした

2：今宵もオナ姉なさいますか？

トラック3

(夜、過労で倒れ眠っている主人公を看病している)

……!?

(平静を繕って)

……お気づきになりましたか。

身体の具合はいかがですか？

頭痛や吐き気はございますか？

動悸や息苦しさは……？

……そうでしたね、目を覚ましたばかりでは、ご自分の状況もお分かりにならずに当然です。

まくし立ててしまい申し訳ございません。

……武道のお稽古の後、夕食の席にお着きになった所までは憶えていらつしやいますか？

給仕をしていた女中の話によると、食事中に箸を持ったまま意識を失われていたそうです。

お医者様はただの過労と診断されましたが、大事を取り、明日は学校をお休みして検査をお受けになつてください。

……それで、具合の方はいかがですか？

何か違和感が有れば全てお伝えください。

……そうですか。

それを聞いて、ひとまずは安心致しました。

(深い溜息)

はあ……

「菱倉の男子は文武両道を旨とすべし」

3：もっと姉に甘えてください

私のような身分の者がお家の方針に口を出すのもおこがましい話ですが……
なにも倒れてしまうまで、日々の習い事を詰め込む必要などあるのでしょうか。

……いいえ、違いますね。

今回の件は全て私の責任です。

貴方がお辛い時、誰かに甘えなくなった時の助けとなれなかった私の至らなさがこそが、貴方をここまで追いつめてしまったのでしょうか。

（抱きしめる）

早くに亡くなられた奥様の代理を務める身でありながら、不甲斐ない姉をどうかお許しください。

……何の力も持たない私ですが、いつ如何なるなる時でも必ず貴方の味方となります。

ですから、苦しい時には、どうか一人で溜め込まず……もっと、姉に甘えてください。

（腕に力が入り「苦しいです」と言われて）

……！

申し訳ございません、少し腕に力が入り過ぎてしまいました。

（自分の母親について質問される）

……为什么呢？

……私の母について、ですか？

……物心が付く頃には既に他界していたので、断片的にしか憶えておりませんが……

……彼女が私に微笑みかける時の、優しく、そしてどこか悲しげな表情だけは、どういうわけか今でも鮮明に記憶に残っています。

……それと、私が眠りにつく時、よく子守唄を歌ってもらいました。

3：もっと姉に甘えてください

（歌って欲しいとねだられて、少し恥ずかしげに）

……覚えておりますが、今ですか？

……かしこまりました。

（歌、ゆっくり）

げんこつやまのたぬきさん♪

おっぱい飲んでねんねして♪

だっこしておんぶしてまた明日♪
あした

……人に自分の歌声を聞かせるというのは存外に恥ずかしいものですね。
ですが、お蔭様で、懐かしい気持ちになりました。

……さて、夜ももう更ける頃ですので、本日はお休みになってください。

明日は病院の方にも――
あす

（もじもじしている弟に気付く）

……？

急にうずくまって、いかがなさいましたか。

体調が優れないのであれば、今すぐ救急車を――

いえ、承知しました。

おちんぼが、勃起してしまわれたんですね。

お見せください。

やはり……

これは夜間勃起と呼ばれる現象ですね。

睡眠中や目覚めて暫くの間、性的な興奮とは関係なくおちんぼが勃起する生理現象です。

恐らくそのまま放置してもじきに治まるはずですが……

オナ姉、なさってからお休みになりますか？

……正直にどうぞ。

……かしこまりました。

それでは今宵もオナ姉を行いましょう。

ただし、今回は貴方の母になったつもりで、可能な限り甘々なオナ姉を行わせて頂きます。

必要な時に誰かに甘えられる、というのも指導者にとっては重要な素養の一つです。

貴方には甘々オナ姉の時間を利用し、私に甘える練習をして頂きます。

……というわけで。

はい、(こちらへどうぞ。

(抱きしめて、頭を撫でる)

ぎゅうう……

よし……よし……

(事務的赤ちゃん言葉プレイ)

恥ずかしがらず、ママのお胸の中に来て、貴方……いいえ、坊やはとっても偉いでちゅね？

いい(こ……いい)……

坊やはいいい子でちゅから、このカチンコチンになったちんちん……どうちて欲しいかママに教えてくれまちゅね？

……はい。

じゃあ、ママのお手々でちこちこする準備、しまちゅよ。

坊やのおべべ、全部脱がしまちゅから、バンザイしてください？

3：もっと姉に甘えてください

……これで裸んぼになりました。

ちこちこしやすいように、ママと一緒にいっしょにまちょうねっ。

はい、いっしょーん……

坊やのちんちん、ピンと一生懸命お空の方を向いて、とっても格好いいでちゅよ？

頑張り屋さんのちんちん、今からママが沢山よしちこちこちてあげまぢゅからね？

坊やのちんちんを、きゅうつと握って……

(添い寝手コキ)

ちこ……ちこ……

ちこ……ちこ……

坊やの大好きな、ゆったりおちんぽ手コキでちゅよ？

ゆっくり、甘あいちこちこで、ちんちんきもちきもちいになりまぢょうね？

坊やの可愛いちんちん……

ちこ……ちこ……

ちこ……ちこ……

ママの甘々ちこちこ、気持ちいいでちゅか？

……ちゃんと答えてくれないと、ママは分かりまぢえんよ。

……素直に言えて、坊やは本当にいい子でちゅね。

(頭撫で)

よし……よし……

お勉強に習い事、毎日休む暇もなく頑張ってる坊やはとっても偉い偉い……

いいでちゅか？

男の子は頑張れば頑張っただけ、ちんちんにムズムズが溜まっていくものなんでちゅよ？

3：もっと姉に甘えてください

でも、坊やは辛い時、ママに「たちゆけて」って甘えるのがすこし下手っぴだから、疲れも、ちんちんのムズムズも溜まりっぱなしになっちゃうんでちゅ。

だから、今日はママのお胸の中で一杯バブバブちて、甘えん坊になる練習をして
おきまちょうねっ。

ちこ……ちこ……

ちこ……ちこ……

ママも坊やに甘えてもらえると、とっても幸せな気持ちになるんでちゅよ？

坊やに必要とされてるって分かるだけで、嬉しくて坊やのこと、沢山よしよし
してあげたくなるんでちゅ。

だから、坊やも「恥ずかしい」って気持ちはぼいっして、思いっきりママに甘えて
くだчайい？

普段はいい子いい子ちてても、ママにだけはいくらでも我儘わがままを言っていいいんでち
ゆからね。

これからは上手にバブバブ出来るようになって、ママと一緒に幸せになりまちょ
うね。

ちんちん……

よし……よし……

よし……よし……

頑張り屋さんの坊やには、ちこちこ以外にもご褒美がありまちょうよ？

（右頬にキス）

……ん、ちゅっ。

坊やのほっぺにママの愛情たっぷりキス……

ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ、ちゅうっ……

おんもには辛い、辛い、一杯ありまちょうから、坊やが頑張ったことの数だけ、ちゅ
っちゅしてあげましようねっ。

ちゅっ、ちゅっ……ちゅっ……

3：もっと姉に甘えてください

ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……

これはお勉強を頑張った分……

んちゅっ……ちゅっ、ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……

ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……ちゅっ……

これはテストで満点を取った分……

ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……

ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……

これはお稽古を頑張った分……

ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……

ちゅっ……ちゅっ……

……
右のほっぺばかりにチュウしてると、左のほっぺがイジイジしちゃいまちゅから

(左頬にキス)

こっちにも……

ちゅっ、ちゅっ……ちゅっ……

これは毎朝起きられて偉い偉いのチュウ……

ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……

ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……

一人でご飯を食べれて偉い偉いのチュウ……

ちゅっ……ちゅっ、ちゅっ……ちゅっ……

お風呂に入れて偉い偉い……

ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……

ちゅっ、ちゅっ……

おトイレ出来て偉い偉い……

3：もっと姉に甘えてください

(右耳キス)

今度は寂しそうにちてる右のお耳に……

はあむ……あむあむはあむはあむはあむ……ちゅ……

ちゅちゅちゅちゅ……

ちゅっ、ちゅっ……ちゅるるっ……

ママのかけがえのない坊や……

はあむはあむ……ちゅっちゅっ……

ちゅぶっ、ちゅびっ、ちゅうっ……

大事な坊やの為なら、ママはなんだってあげまぢゅからね……

ちゅっ、ちゅっ、ちゅりゅるるる……ちゅ……

ちゅっちゅっ……ちゅっ……

はあむ、はあむはあむはあむ……ちゅっちゅっ……はっ……

ちゅちゅちゅちゅ……

ちゅびゅっ、ちゅびゅっ……ちゅるるる……

ちゅっ、ちゅむ、ちゅっちゅっ……。

ちゅりゅるるる……

……ちゅ……ちゅ……

ほら、ママのちゅっちゅ手コキで、坊やのお耳もちゅんちゅんもトロトロになりまぢゅよ。

……そろそろ仕上げてまぢゅねっ……

最後は坊やの好きなようちゅちゅてあげまぢゅよ。

ママに甘えるのが得意な坊やなら、何をして欲ちいか上手にリクエスト出来まぢゅねっ……

3：もっと姉に甘えてください

(主人公が答えるのを待っている)

……おっぱいを？

……本当に「触るだけ」でいいんでちゅか？

……はい。

素直におねだり出来て、坊やは本当にいい子でちゅね。

いい子、いい子……

じゃあ最後は、ママのおっぱいをちゅうちゅう吸いながらのちゅ……

授乳手コキで、気持ちいい気持ちいい甘々ぴゅっぴゅ、しまちようね？

(授乳手コキ)

……はい、まんまの時間でちゅよ。

ママのばいばい、沢山ちゅっちゅしてくだちやい？

……ふっ、ふっ♡

……その調子でちゅよ。

ママの乳首は大きいでちゅから、お口をあーんって開いて一生懸命ちゅうちゅうしまちようね。

ちゅちゅこも再開しまちゅよっ。

ちゅちゅちゅちゅ……

ちゅちゅちゅちゅ……

もっと強く吸わないとミルクは出て来まちなんよ？

お口が疲れるなら、お手々でママのぶくって膨らんだ乳輪をぶっぐっ……って押してくだちやいね。

坊やのはあはで優しくかぶかぶって噛んでもいいんでちゅよっ。

……んっ、ふうう♡

……そう、ママのばいばいは坊やだけの物でちゅから、好きなだけ乱暴に扱っていいでちゅからね。

3：もっと姉に甘えてください

坊やが我儘^{わがまま}にバブバブしてる姿、ママにもっと見せてくだちやい？

ちんちん、ち(ち)ち(ち)ち(ち)……

ぱいぱい、ちゅっちゅ……

ち(ち)ち(ち)ち(ち)……

ちんちん、ち(ち)ち(ち)……

ぱいぱい、ちゅっちゅ……

ちゅっちゅっ、ちゅうううっ……

(胸を吸わせたまま覆いかぶさる)

段々と、お口の中に甘あい味が広がって来まちたね。

それが、大好きな坊やの為だけに作った、ママのラブラブミルクの味でちゅよ。

坊やはまだまだ育ちざかりでちゅから、ママの母乳を一杯飲^くむ飲^くむして大きくならないと、めっでちゅからね？

ちんちんもおっぎしたままでちゅよ。

ち(ち)ち(ち)ち(ち)……

ぱいぱい、ちゅうううっ、ちゅううう……

ち(ち)ち(ち)ち(ち)、ちんちん、ち(ち)ち(ち)ち(ち)……

ぱいぱい、かぶかぶ……ちゅっ、ちゅっ、ちゅうううっ……

……坊やのちんちんがプルプルって震え出しまちたね。

あんよの指にもぎゅっと力が入って……

タマタマから白いおしっこ、上^{のぼ}って来てるんでちゅね。

3：もっと姉に甘えてください

……いいでちゅよ。

それじゃあ、ちこちこの動きを更に速くしまちゅから、坊やはママのミルクを飲みながら――

……なんでちゅか？

(「歌を聞きながら射精したい」と頼まれる)

……ママが聞かなくても、リクエスト出来るようになったんでちゅね。

世界一お利口さんで可愛い、ママの大事な坊や……

よし……よし……

じゃあ、こうやって坊やのお耳の傍で、お歌を歌いながら速あいちこちゅ、してあげまちゅから。

ママのお手々に白いおしゅ、ちゅちゅしてくだちゅい。

ママのぱいぱい飲みながら、とーっても気持ちいい、甘々幸せぴゅっぴゅ……しまちゅうね。

いきまちゅよう？

ちこちこちこちゅ、ちこちこちこちゅ……

(歌リズムミカルに)

げんこつやまのたぬきさん♪

おっぱい飲んでねんねして♪

だっこしてぴゅっぴゅしてまた明日^{あした}♪

……はい。

3：もっと姉に甘えてください

※絶頂ポイント

ぴゅっ、ぴゅっ、ぴゅっ……

ぴゅぴゅっ、ぴゅくっ、ぴゅぴゅぴゅるるううう……

$\dots \cup U_{r-1}^{\text{max}} \cup \dots \cup U_0^{\text{max}}, U_r^{\text{min}}, U_{r+1}^{\text{min}}$

ちこちこのおかわりでちゅよ？

白いおしっこ全部出し切って、タマタマの中身、ないないしまちようね。

ちつちが上手♪ちつちが上手♪

ぴゅっ、ぴゅっ、ぴゅっ……

とおつても、上手なちっちでちたね。

中身が空っぽになって、坊やのタマタマ……シワシワになっちゃいました。

残らずぴゅつぴゅつ出来て本当に偉いでちゅよ。

じゃあ、お手々に溜まったお精子、ママがごくんしまちゅね。

(精飲)

すうつ、じゅるるっ……

いっく...いっく...いっく...

..... $\mathcal{U}_r \mathcal{U}_r \mathcal{U}_r \dots \mathcal{U}_r \mathcal{U}_r \mathcal{U}_r$

ご馳走様でした。

濃厚でとっても美味しいザーメンミルクでちたよ？

(息を整えて普段の口調に戻る)

……というわけで、本日のオナ姉はこれにて終了です。

(動)こうとする弟を制止する

ああ、そのままですよ。

今夜はお疲れでしょうから、このまま私の胸を喰えながらお休みください。

3：もっと姉に甘えてください

……ええ、後片付けは貴方が眠りに就いた後に行いますから、今は何も考えずにお眠りになってください。

……はい、おやすみなさい。

おや、もう寝入ってしまった了呢。

……こうして貴方の寝顔を見ると、本当に母になったかのように錯覚してしまいそうです。

先ほどのオナ姉……大げさな表現は致しましたが、私が申し上げたことに嘘偽りはございませんからね。

（我に返って、自嘲気味に）

私は……一人で何を言っているのでしょうかね。

（頬にキス）

……ちゅっ。

おやすみなさい、私の大事な「坊や」。

ではまた、明日。あした

トラック4

(夜、主人公が隠れて自慰を行っていたことが発覚し詰問している)

(静かに憤り高圧的な雰囲気で)

……それで。

一体いつまでそうやって黙り込んでいらっしゃるおつもりなのでしょうか。

(ため息)

……はあ。

今朝、貴方の部屋を掃除致した際に見つかった、ティッシュ……

(臭いを嗅ぐ)

スンスン……

このイカ臭いニオイ、これは貴方の精液ですね？

そして……

(PCを操作する)

この一連のいかがわしい画像データ……

学習用のパソコンには、有害なサイトが閲覧出来ないようフィルタリングが施されているはずですが、一体どこからこのような物入手されたのでしょうか。

いえ、この際そのような些末な事には一旦目を瞑りましょう。

単刀直入に伺いますが、これは私の預かり知らぬ所で自慰をなされた、ということ間違いございませんか？

(言い訳を聞かされて語気を強める)

……私は今、「貴方が独りでオナニーをされたかどうか」をお訊ねしているので

……そうですか。

4：おちんぼ折檻をお受けいただきます

なんと、嘆かわしいことでしょうか。

若様には常日頃からご自身の子種を守ること、オナ姉の重大性について繰り返しお伝え申し上げていたはずですが。

にも拘わらず、こうして一時の好奇心と己の欲望に身を任せ、家訓をお破りになられるとは……

菱倉の長男としてあるまじき姿と申し上げる他ございません。

見つけたのが私だったことが不幸中の幸いでしたが……

この件が屋敷の者に知られ、当主様のお耳に入る事態となれば、若様のお立場が危ぶまれる一大事となるでしょう。

ですから、本件は私達の胸の内に納め、その事実ごと無かったものとして扱います。

よろしいですね？

しかし、私も若様の監督役を仰せつかる立場である以上、最低限の責任は果たさなくてはなりません。

したがって、只今から若様には、私の折檻をお受け頂きます。

何分「性欲」という人間の情動に係う事案です。

これまでと同様に、理屈を積み重ねてご説明したところで、また同じことが起きないという保証はどこにもございません。

であるならば、若様にはその身体で、次期当主というお立場と自身の子種の価値の重さを覚えて頂く他ないでしょう。

準備をして参りますので、立ち上がり、服をお脱ぎになってお待ちください。

何をしていらっしゃるのですか、下穿きも脱いで裸におなりください。

……ええ、今ここです。

(手を拘束する)

私も本来であれば、このようなことは行いたくないのですが……

何よりも若様の将来の為、心を鬼にして厳正な態度を貫く所存です。

4：おちんぽ折檻をお受けいただきます

はい、これで両手を縛り自由を奪わせて頂きました。

……そう怯えた顔をなさらなくても結構ですよ。

「折檻」と申し上げましたが、何も痛みを与えるつもりはございません。

その代わりにお使いするのが、こちらの道具です。

……ご存じないようですね。

これは「オナホール」と呼ばれる、文字通り男性のオナニーを補助するアダルトグッズです。

おちんぽで起こした不祥事は、おちんぽで贖^{あがな}うのが道理です。

たった今から若様には、このオナホールによる責め苦を受けて頂きます。

……ご覧下さい。

このヒダは女性の小陰唇に見立てて成型された物で、そしてこの穴は膣口、つまりおまんこの入り口となっております。

そこに潤滑剤のローションをたっぷりと入れます。

（ブチュブチュと音を鳴らしながらオナホにローションを入れる）

オナホールを扱うのは初めてですが、随分と下品な音が鳴るのですね。

（ため息）

……はあ。

若様の陰茎も既にガチガチに勃起していらつしやいますね。

それが「仕置き」だと明言されているにも拘^{かか}わらず、恐怖よりも未知の快楽に対する期待と興奮が勝^{まさ}つてしまう……

なんと節操のないおちんぽなのでしょう。

4：おちんぽ折檻をお受けいただきます

まあ、良いでしょう。

これで準備に時間をかける必要も無くなりました。

お望み通り、初めてのオナホール、嫌というほど味わせて差し上げましょう。

……お挿れします。

はい、ずにゆるるる……

おや、おちんぽを挿入しただけだというのに、大げさに反応なさるのですね。

……「刺激が強すぎる」っ。

それは結構なことです。

では、早速動かしますよ？

(オナホコキ)

……大変情けないお姿です。

膝をガクガクと振るわせ、今にもへたり込んでしまいそうなお様子ですよ。

ご期待されていた感触ではございませんでしたか？

それもそのはずです。

「どすけべ姉の食欲バキューム搾精ゾリヒダ名器ハード」……

若様のおちんぽを咥え込んでいるオナホールの商品名です。

専門サイトのレビューを読み漁り、最も刺激が強いと評価されていた物を取り寄せました。

若様の教育用としてご用意した道具ですが、まさか早々に使わざるを得なくなるとは露ほども思っておりませんでした。

……ああ、「どすけべ姉」という文言については、お気になさらず。

偶然そのようなコンセプトであっただけで、「若様のおちんぽを受け入れるのは、姉のおまんこでなくてはならない」であるとか、特別な意図を込めたわけではございませんからね。

4：おちんぽ折檻をお受けいただきます

それはさておき。

初めてのオナホコキのご感想はいかがですか？

……満足に言葉も発せないほどの気持ちよさなのですね。

こちらから見ると、ピンク色の生物が若様のおちんぽに貪りついているかのよう
で大変滑稽なお姿ですよ。

ですが、内部の様子が目視出来ないせいで、おちんぽがどのように責められてい
るのか分かりませんね。

おそらく、初心^{うぶ}な若様のおちんぽでは巨大な快感の塊をぶつけられているよう
にお感じになっているでしょう。

せっかくですから、オナホの内部の構造を余す所なく感じ取って頂けるよう、パ
ッケージに書かれた説明を読み上げて差し上げましょう。

（オナホパッケージ読み上げ）

「驚異のゾリヒダ快楽…… 独自3段階構造による高刺激搾精ホールがハード
素材により、更に強力になって再び降臨」……

元々高刺激系のホールとして好評を博していた物を、素材を変更することによ
り高刺激になるよう調整した商品のようですね。

レビューによると、敏感な体質の男性は挿入後30秒も持たずに射精してしま
うそうです。

まさに、おちんぽ折檻にはうってつけの道具ですね。

そして注目すべきは、やはりこの「独自3段階構造」という部分でしょう。

ホールの入り口、中間地点、最深部にそれぞれ異なるギミックが施されること
により、おちんぽに異なるタイプの刺激が絶え間なく与えられ続けるのです。

まず、入り口、「亀頭ゴリゴリ圧迫ゾーン」……

若様のおちんぽがオナホの狭い入り口を掻き分け内部に侵入した時、すぐに現
れるのがこのギミックです。

ここでは、小さな突起が無数に付いたビー玉ほどの大きさのボールが、四方か
ら亀頭を圧迫し、ゴリゴリとすり潰すように責め立てます。

分かりやすいようにオナホコキのストロークを浅く致しましょう。

4：おちんぽ折檻をお受けいただきます

……いかがですか？

絶妙な大きさの4つのボールが亀頭をがっちり抑え込み、尿道口、カリ首、裏筋と、敏感な部分を漏れなく小突き回してきますね？

普段のオナ姉における亀頭弄りとは異なる、ゴリユゴリユという被虐的な刺激……

反対に、ボールの表面に生え揃った腺毛せんもうのような突起はチュルチュルと亀頭の表面を意地悪く撫で上げてきます。

陰茎の芯まで響き渡るような強烈な締め付けと、神経を逆撫でし、腰が浮いてしまうような繊細な刺激の調和……

ゴリユゴリユ……チュルチュル……

ゴリユゴリユ……チュルチュル……

若様の未熟なおちんぽでは、この性悪な亀頭責めに抗うことは不可能でしょうね。

……なんでしょう。

おや、もう射精なさってしまいそうなのですか？

まだ入り口部分しか使っていないというのに、普段のオナ姉と比べても随分とお早いんですね。

ですが、私も手を止めるつもりはいません。

ゴリユゴリユ……チュルチュル……

ゴリユゴリユ……チュルチュル……

ゴリユゴリユゴリユゴリユ……

イキそうなのですね……

(寸止め)

……ストップ。

はい、ぎゅううう……

4：おちんぼ折檻をお受けいただきます

ダメです、お射精は許しません。

上^{のぼ}つて来たお精子、全てお金玉にお戻してください。

ぎゅううう……

ほら、深く息を吐き深呼吸なさってください。

多少は射精感が紛れるはずですよ。

……これが「折檻」だということを忘れてしたか？

オナ姉のように、簡単にお射精出来るとはお思いにならないことです。

若様の精液は気安く吐き捨てて良いものではないですよ。

その事を十分にご理解頂く為、射精寸前で亀頭を圧迫し、我慢を続けて頂きます。

徹底的に寸止めを行い、おちんぼに直接若様の子種、その価値の重さを刻み込むのです。

……そろそろ、オナホコキを再開致しましょう。

さて、今度は中間地点、「3次元ゾリヒダゾーン」を重点的に使って参ります。

先ほどの亀頭圧迫ボールを掻い潜^{くぐ}った先に現れるのが今回のギミックです。

こちらは一見すると縦横に凹凸^{おつとつ}が配置されただけの単調な構造に見えます。

しかし、このシンプルなデザインは、おちんぼの射精感を最も効率よく高める為に生み出された物なのです。

百聞は一見に如かず、この場合「コキに如かず」と申すべきでしょうか。

ストロークを深く致しますから、ご自身のおちんぼで体験なさってください。

……ぞりゆりゆりゆりゆ、ぞりゆ、ぞりゆ、ぞりゆりゆう♡

ぞり、ぞり、ぞりゆりゆりゆう……

これは予想以上に——おや、また精液が上^{のぼ}つて来てしまわれたようですね。

4：おちんぽ折檻をお受けいただきます

(寸止め)

……ストップ。

ぎゅううう……

随分と気が早いおちんぽですね。

呼吸を整え、お射精我慢なさってください。

……このように、油断すると一瞬で精液を搾り取られてしまうほどの威力を持つが、こちらのヒダゾーンです。

シコシコ、再開致しますね。

いかがですか？

手を動かす度、膣壁に配置された幾層にも積み重なる横ヒダが、おちんぽの粘膜をこそぎ取らんばかりの勢いで強烈な摩擦を生み出しています。

オナホが移動することで、垂直に隆起した硬めのヒダが、陰茎の表面に引っ掛かり、そしてローションの働きによって「ずりゅんっ」と弾けるのです。

それが終わると次のヒダが、また更に次のヒダが、そのまた更に新しいヒダが……

ぞりぞりぞりぞり……

ぞりゅりゅりゅりゅ……

たった一度おちんぽを出し入れするだけで、まるで無限に存在するヒダに責められているかのような感覚に襲われるはずです。

また、そこに膣内を囲むように配置された縦ヒダのアクセントが加わることで、ストローク毎の横ヒダの絡みつき方に微細な変化をもたらします。

ですから、おちんぽが刺激の単調さに慣れてしまうという事態も起こり得ません。

若様に許されているのは、延々と続く快樂の濁流に身を任せることのみです。

4：おちんぼ折檻をお受けいただきます

……また、お射精が始まりそうですね。

無論、オナホピストンを緩めるつもりはございません。

むしろ少し早めてみましょう。

ぞりゅ、ぞりゅ、ぞりゅ、ぞりゅ、ぞりゅりゅりゅつ……

(寸止め)

ストップ。

ぎゅううう。

ぴゅっぴゅは禁止です。

大事なお精子はお金玉にお仕舞いくださいね。

さて、これで3回目の寸止めでしたが、十分に反省なさいましたか？

「これからは絶対に一人でオナニーはしない」と心から誓って頂けますか？

……必死なご様子なのは結構ですが、それではただおちんぼ折檻から逃れたいが為に取り繕っていらつしやるようにしか見えません。

残念ですが、若様により深く反省して頂く為には、全てのギミックを余す所なくお使いするより他ないようですね。

「貪欲バキューム子宮ゾーン」……それが最後のギミックの名前です。

まずは、おちんぼをホールの最奥部まで挿れ切ってしまいましょう。

ぞにゅにゅにゅにゅうう……

もはやヒダゾーンをゆつくりと通り過ぎるだけでも一苦勞なご様子ですね。

ですが手心を加えるつもりはございません、ピストンを再開致します。

さて、例によって最深部のギミックを強調するオナホコキです。

おちんぼが奥に到達する度、チュポチュポ、クポクポと何かに吸い付いかれているのがお分かりになりますか？

4：おちんぽ折檻をお受けいただきます

それこそが、この貪欲な作り物おまんこの子宮にあたる部分というわけです。

ゾリゾリの膣壁の先にはポケットのような空間が設けられており、挿入口（さつごうぐち）よりも更に小さく窄すぼまった子宮口（しきぐち）によって封じられています。

そこに若様の亀頭が無理やり入り込もうとすると……

クポ、クポ、クポ、クポ……

という吸引効果、唇でついばまれ弄もてあそばれているかのようなもどかしい快感がもたらされるのです。

……拍子抜けしたような反応をなさるのですね。

もしや、「最後のギミックの割には大したことがない」、「これならば耐えられそうだ」とお考えですか？

だとしたら、見当外れも良いところですよ。

なぜなら、この構造の真骨頂はここからなのですから。

説明がまだでしたが、この子宮ポケットにはオナホ内部に一定の空気量を保持するという役割がごぎいます。

おちんぽと膣壁の間に空気溜まりの層が作られることによって、強すぎる刺激を調節出来るのです。

ですが、このように――

子宮ポケット内の空気を抜いてみるとどうなるでしょうか。

……ここからは本当に辛いおちんぽ折檻となりますので、気をやってしまわぬよう、ご注意ください。

……いかがですか？

これが「貪欲バキューム子宮ゾーン」、その真の姿です。

オナホ内部が真空状態となったことで、負圧の働きにより膣壁や子宮口がおちんぽにべったりと密着してしまいました。

4：おちんぽ折檻をお受けいただきます

子宮口は若様の精液を要求するかの如く亀頭にむしゃぶりつき、膈壁は捉えた雄を逃すまいと陰茎に絡みついて離しません。

バキュームの効果で、人工おまんこ特有の無機質さは無くなり、文字通り一匹の食欲でどすけべな雌が精を搾り取ろうとしているかのような有機的な刺激へと変貌しました。

これまでに体験した各ギミックが、それぞれより強力かつ複雑に響き合い――

ぎゅぽごりゅぞりり、ずにゅぐぽごりちゅるぞりゅ……

ぬぼじゅりゅごりん、ぞりちゅるぎゅぶぞりゅちゅる……

脳が焼き切れてしまいそうなほどの快楽が永遠に続きます。

おちんぽはもうどうの昔に限界超えているというのに、射精をすることも許されません。

――私がオナホの上からキツく亀頭を握り込んでおりますからね。

若様が反省の態度をお示しにならない限り、この責め苦が終わることはございません。

（「反省しています」と聞いて）

……違いますね。

今必要なのは、「誓いの言葉」です。

「僕は今後一切、姉様ねえさまに隠れてオナニーをしません。おちんぽぴゅっぴゅするのはオナ姉の時だけです。」

……仰って頂けますね？

……よろしいでしょう。

素直に反省出来て、大変ご立派ですよ。

私も涙を飲んでおちんぽ折檻を行った甲斐がごいました。

ご安心ください。

もちろん、責任を持ってお射精まで導いて差し上げますよ。

4：おちんぽ折檻をお受けいただきます

オナホ、お抜きしますね。

射精直後のおちんぽには少々刺激が強いかもしれませんが、我慢なさってください。

……凄まじい量の精液です。

だらしなく開ききった挿入口からは白濁した汁が溢れかえり、蒸気が上がっています。

まるで、本当にたった今まで犯されていたおまんこかのようなのです。

(倒れ込んで眠ってしまう弟)

これで——若様？

……疲れ果てて、そのまま気絶するようにお眠りになってしまいましたか。

お辛い思いをさせて申し訳ございません。

ですが、私にはこうするより他ないのです。

どうか、無力な姉をお許してください。

（夜、弟の部屋を訪れる純香）

……若様、純^{すみか}香です。

失礼致します。

……先日のお約束、覚えてくださっているようですね。

「射精がしたいので、オナ姉してください。」と、貴方から素直に仰って頂けるようになったのは、大変な進歩です。

姉としても、誇らしく思いますよ。

その見返りというわけではございませんが、没収していたパソコンをお返しします。

今後は節度を持って利用なさるようお心がけください。

さて、他に取り立てて話すべきこともございませんし、早速ですが今宵のオナ姉を始めることに致しましょう。

本日から、貴方にはこのオナ姉の時間を利用してセックスの練習をして頂こうと思っております。

……いえ、オナホールではなく、実際に私のおまんこをお使い頂きます。

理由は主に二つございます。

第一に、オナ姉のマンネリ化を防ぐ為です。

これまでも淫語や甘々手コキなど、様々な性欲処理の方法を試して参りましたが、やはり手コキ一辺倒では、どうしても飽きが来やすいはずで。

貴方に、オナ姉に対しより前向きに取り組んで頂く為にも、性処理の内容には、これまで以上の変化が必要だと考えました。

そして、第二の理由は、貴方の将来の為です。

貴方もいずれは人生の伴侶となる女性と出逢われます。

5：おまんこセックスの練習をいたしましょう

言わずもがな、その女性とは「菱倉家当主の夫人」という肩書を背負うべき人であり、一族の繁栄の為、献身して頂かなければなりません。

その為には、貴方への愛情、夫婦の絆が不可欠となることでしょう。

男女が仲睦まじくある為には身体からだの相性というものが重要となります。

性生活の満足度が高いカップルはパートナーへの愛情や尊敬の感情が高い傾向にあることも統計的に証明されております。

ですから、貴方には将来盤石な家庭を築く為、質の高いセックスの方法論を学んで頂きたいのです。

ご理解頂けましたか？

貴方にとつては未知のことも多いでしょうが、丁寧に説明しますから、そう不安な顔をなさなくてもよろしいですよ。

こちらへどうぞ。

……もつと、近くに。

では、手始めに軽いスキンシップからお始めしましょう。

私のことを抱きしめて頂けますか。

……んっ。

セックスと言っても、すぐにおまんこを使えば良いというわけではございません。

まずは互いの身体を愛撫し緊張を解きほぐすと共に、徐々に興奮度を高めて行くことが肝要なのです。

さあ、思いのままに私の身体をお触りになってください。

(愛撫)

……悪くありませんよ。

始めは手や髪、首筋など、神経が集中し敏感な場所を優しくお撫てください。

5：おまんこセックスの練習をいたしましょう

そうすることで、相手の、他者に触れられることに対する生理的な抵抗感を和らげることができます。

……そして、刺激に慣れてきたタイミングで胸や尻、おまんこ、より淫らな愛撫に移行します。

私の胸をお揉みください。

んっ、ふう……

ちなみに、現在の行程は「前戯」や「ペッティング」などと呼ばれ、セックスの満足感の多寡に大きな影響を及ぼす物とされており。

……んっ、愛撫を続けながら、次はキスの練習を致しましょう。

ご存じの通り、接吻とは恋人間で行われる愛情表現として最も代表的なものであり、パートナーと習慣的にキスをする人々は幸福度が高く――

ふう……より健康になるという効用までもが認められています。

しかし、ひとえにキスと言っても、その種類は様々です。

前戯による充足感を高める為、それらの知識を身に着けておくことが役立つはずです。

まずは、ソフトキス……軽い唇同士の触れ合いからお教えます。

お顔をこちらに寄せて頂けますか。

（ソフトキス）

ん、ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ふう……

ちゅっ、ちゅっ……ん、ちゅっ……ちゅ……

唇もまた鋭敏な器官ですから、こうして軽く重ね合わせるだけでも……

ちゅっ……ちゅっ……

（自分の感想が漏れてしまい、言い直す）

得^えも言われぬ高揚感があるのですね――いえ、あるのです。

5：おまんこセックスの練習をいたしましょう

これを基本として、少しずつ変化を加えます。

例えば、このように貴方の下唇を甘噛みし、はむ……

ゆつくりと顔を左右に動かします。

ん……ちゅぷ……はむ……んむ……ちゅっ……

これはスイングキスと呼ばれ……あむ……

こうして目と目を合わせたまま……はむ……

ゆりかごのようにゆらゆらと動くことで、ん……親密なムードの演出に役立ちます……はむ……ちゅぷ……

今度は唇を尖らせ、小刻みについばむようにキスをします。

ん……ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅぷ、ちゅ、ちゅ、ちゅ……

これはバードキスと呼ばれ、相手への愛情表現に適した方法です。

ちゅるっ……ちゅ、ちゅ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……

そして、プレッシャーキス……最初に行っていた基本のソフトキスに戻ります。

ちゅっ……ちゅぷ……んっ……

この時、ちゅっ……互いに可能な限り唇を柔らかくし、ちゅぷ……

その感触を確かめ合いながら口づけするのがポイントです。

ちゅぷ……ちゅっ……ふう、ちゅう……ちゅっ……ちゅううっ……

(息を整える)

ん、ふうう……

十分に雰囲気盛り上がり、適宜、舌を使ったキス、即ちディープキスに移行します。

この時重要なのは、口腔内（こうくわう）になるべく多くの唾液を溜め込んでからキスをするという点になります。

5：おまんこセックスの練習をいたしましょう

こうして……あむ……ん……

モグモグと咀嚼をすると唾液が分泌されますから……ん……

（唾液を濯ぐ音を聞かせる）

ぐちゅぐちゅ……聞こえますか？

このようにグチュグチュと音が鳴らせる程度の量が溜まれば十分です。

（インサートキス）

口をお開きください。

はあ……む、ん……るむ……んむ……

っふ……ふう……

ちゅっ……れお……んむ……んろ……

ちゅぴっ……るろ……るむ……るろろ……

んっ……ふう……ふう……

こうして、相手の口の中に舌を交互に入れ合うのが基本です。

舌同士を絡ませながら溜め込んだ唾液を交換すると尚良いでしょう。

次は貴方がリードなさってください。

（受け身のディープキス）

……ん、じゅる……あむ……ん……えろ……

んろっ……んちゅ……んはあ……るろ……

それと……先ほどから手が止まっていらいしますが、ちゅっ……

キスの最中も胸への愛撫をお続けください。

ちゅっ、ちゅふ……んふう……んむ……んろ……

興奮によって感度も上がっておりますから、れろ……

もっと大胆に……じゅる……

私の大きな乳輪を手のひらで驚掴みになさっても良いのですよ……

5：おまんこセックスの練習をいたしましょう

ふうんっ……はあむっ……んろ……じゅるる……っぶ……
ふうう……ふう……

もちろん、ディープキスにも数多くのバリエーションがございます。

（サーチングキス）

相手の歯茎や歯の裏側を舐めたり……

んあも……るろろろ……えれ……

はあむちゅ……んれえ……るろろろ……ふう……

（ピクニックキス）

互いに唇を触れさせず、舌のみで戯れたりしても構いません。

んれえ……えろ……ろん……れるれる……

んねろお……れるれるれる……んえろお……

（クロスキス）

そして盛り上がってきたところで、開いた唇同士を密着させたまま、激しく舌を絡ませ合うのです。

はもお……んちゅ……ちゅりゅる……んっ、るも……

はあろろろお……ちゅぶ……んろるろるろ……

んちゅ……っぶ……ふうう……

（スロートキス）

そのまま相手の舌を吸い上げても良いでしょう。

んはあむ……ちゅ……るろんろ……ちゅりゅりゅっ……

んふう……えおれろれろろ……じゅぶっ……ちゅっ……

るも……んりゅ……ちゅっ、ちゅっ、じゅりゅ……。

5：おまんこセックスの練習をいたしましょう

じゅりゅりゅるるう……ぱっ……

ふうう……ふうう……

互いの粘膜を貪り合い、軽い酸欠状態となることで、恍惚とした感覚が得られる……

これが前戯において、濃密なベロキスが好まれる理由なのでしょうね。

（女性器を見せる）

……（ご覧ください。）

これが丹念に前戯を行った直後のおまんこです。

……陰毛の量が多いせいで少々見えづらいでしょうか。

でしたら、貴方の手で軽く割れ目をお開きください。

んっ、ふうう……♡

おちんぼほど顕著ではありませんが、おまんこにも性的興奮による状態の変化があるのです。

股間の、盛り上がり、やや色素が濃くなっている場所を大陰唇、そしてその内側にある肉びらを小陰唇と呼びます。

個人差はありますが、通常それらは閉じています。

しかし、気分が高揚したり外部からの刺激を受けたりすると、血液が送りこまれ膨張することで左右にぱっくりと開き、自ずとセックスの準備を始めだすのです。

赤黒く充血した小陰唇にご注目ください。

上部に備わった小さな突起物、クリトリスがおちんぼのように固く勃起し、分泌腺から絶えず溢れだす愛液を纏いながら、膣口がパクパクと収縮を繰り返しています。

これは、「いつでもおちんぼ受け入れ準備態勢が整っている」というサインなのです。

5：おまんこセックスの練習をいたしましょう

貴方のおちんぽはいかがでしょうか。

下穿したばきをお脱がせますね。

弓なりに反り返り、日本刀の如き雄々しきを感じさせる、大変立派なおちんぽ勃起でございます。

こちらはコンドーム、またはゴムなどと呼ばれる避妊具です。

このように……勃起したおちんぽに装着することで、望まない妊娠や性感染症を予防出来ます。

貴方もその立場上、近い将来、多くの女性に言い寄られることとなるでしょう。そういった者達との付き合いを経験なさるのも、菱倉家当主としての度量の大きさを養う為と考えれば必ずしも悪いものではございません。

ですが、家訓を守る為にも、生涯を懸けて愛すると決めた相手と子作りをする時以外は、必ず避妊しなくてはならないということをご承知おきください。

前置きが長くなりましたが、実践と参りましょう。

私はこうして――

脚を開き、おまんこを広げておりますから、ご自分でおちんぽを挿入なさってください。

狙いが定めやすいよう、竿元に軽く手を添え、膣口あてに亀頭を宛がうのです。

（挿入に手間取り焦る主人公）

んっ……そこは、別の穴です。

おちんぽを入れるのはもつと下っ……まだ下です。

ん、そこで――あっ！

（正常位、焦ってがむしやらの腰を振る主人公）

んっ、んっ、んっ！

あっ……んっ、んっ……！

んっ、んっ、んっ、んっ、んっ！

5：おまんこセックスの練習をいたしましょう

そんなっ……いきなり激しすぎっ……

んっ、んっ……待ってっ……止めてくださいっ……

んっ、んっ、んっ……！

んっ……ふうう……

初めてのセックスに焦るお気持ちは分かりますが……

そうがむしやらに腰を振れば良いという物ではございません。

ふう……それにあまり余裕のない態度ですと相手に不安を与えてしまいます。

……こちらにどうぞ。

大丈夫です、こちらに。

(抱きしめてキスする)

ん……ちゅっ……

大丈夫……ご安心ください。

何事も最初は慣れないものです。

ぎこちなくても結構ですから、まずはこうして深く繋がったまま、ゆっくり動いてみましょう。

ふう……んっ……んっ……

んっ……はい、その調子ですよ。

両腕、そしておまんこで、貴方のことをぎゅっと抱きしめておりますから。

無理のないペースで腰をお振りくださいね。

亀頭の先端がおまんこの奥に当たる感触を確かめるように……

んっ……んっ……ふう……んっ……

ゴム越しにですが、鈴口と子宮口でべったりとキスをするイメージで……

んっ……あっ……んっ……とても上手です。

5：おまんこセックスの練習をいたしましょう

あつ……ところで、初めておまんこに挿入された感想はいかがでしょうか。

先日、オナホールを体験なさった貴方のおちんぼにとって……

んっ……物足りなくはないませんか？

……それは何よりです。

ふう……物理的な刺激を生み出すことに特化したオナホールとは異なり、実際のおまんこはもっと柔らかく優しい感触なのだそうです。

ですがその分、体温による温もりと……あつ……

筋肉の働きによる膨圧の微妙な変化により、また一味違った快感が……得られるはずです。

さながら、生温かい肉のプルに漬かるような心地よさ……とても形容すべきでしょうか。

んっ……ふう……

おまんこの感触に慣れてきたら、今度は少しピストンの速度を上げてみましょう。

先ほどよりも大きく腰を持ち上げて、ストロークも深くするのです。

んっ、んっ……ふう、んっ……

そう……んっ、ふっ……あつ、あつ……♡

いたずらに速く動かそうとするのではなくっ……んっ……

数字を数えるように、一定のリズムでっ……ふう……

おまんこに向け、腰を落とすのです……

ああつ、んっ……ふう、んっ……

んっ、んっ、ふっ、んっ……んっ、くうっ……

……は、はい……っ、とても上手なおちんぼピストンです。

んっ、あつ……貴方の逞しい亀頭が、一番奥の性感帯っ……

5：おまんこセックスの練習をいたしましょう

んっ……ポルチオをコツコツと何度もノックしているのが分かります。

あっ、んっ……ふっ、んっ……

くうっ、んっ……んっ、んんっ……

んっ、ふうっ……んっ、んっ……

んっ、なあっ……あっ、ふう……

あっ、あっ、あっ、ふくう、あっ……！

ふうう……ふううう……

……よく出来ましたね。

初めてのセックスでこれほど立派な腰振りが出来るのであれば、後は何も心配する必要ございません。

貴方の妻となる人は、とんだ果報者ですね。

……ですが、今日はもうお疲れでしょう。

後は全て私にお任せください。

体勢を変えます……

（騎乗位）

ここからは私が上になってお動きしますので、貴方は好きなタイミングでお射精なさってください。

では……

（弟が読んでいたエロ漫画の役になりきる、テンションは変わらず事務的で）

「弟君の大好きなデカ尻スパイダー騎乗位で、お姉ちゃんの中に一杯ぴゅっぴゅしようね？」

んっ、んっ、ふう、んっ……

『おちんぼを甘やかしてくれるデカケツお姉ちゃんとの騎乗位ラブハメ交尾』でしたか。

貴方のパソコンにダウンロードされていた漫画の台詞を拝借したのですが……

んっ、余計なお世話でしたか？

5：おまんこセックスの練習をいたしましょう

ポルノグラフィの類は禁止しておりますが、私も貴方の趣味そのものは尊重したいと思っております。

ふっ、んっ、んっ……

丁度、貴方の集められていた作品に……その、私に似た大柄で豊満な身体つきのキャラクターが多かったものですから……

ふっ、真似出来るかと……んっ、んっ……

……かしこまりました、では続けさせて頂きます。

んっ、ふう、んっ……

「どう、気持ちいい？」

「弟君のカチコチのおちんぼ……フワフワ肉厚おまんこでぎゅうぐって抱きしめながら、沢山ニコニコしてあげるね。」

ふう、あっ、んっ、ふっ、ふう……

「お姉ちゃん、弟君が大好き過ぎて、弟君のこと考えてるだけで、おまんこの奥がせつなくなるの。」

「だから、中出ししてね？」

「熱々濃厚なザーメンでお姉ちゃんのお腹の中、たっぷり満たしてね？」

……ここ、両手で恋人繋ぎをしながらの濃厚なブチュキスです。

……はむうちゅっ、へえあむ、るもるもるも

ぢゅぷ、えろれろれろ、んちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……

むちゅう、ぢゅぱっ、えろれろれろ、じゅるっ、じゅりゅりゅっ……

んっ、ふう、んっ、あっ、あっ……

「弟君のおちんぼ、とっても気持ちいいよ？」

「お姉ちゃんもっと感じたいな。」

「ピストンのスピード上げるね？」

5：おまんこセックスの練習をいたしましょう

ふっ、んっ、あっんっふっんっんっ………！

くうっ、あっ♡あっあっ、んっ、んくう、ふっふっふっふっ………！

「ドスケベガニ股ポーズしながら、種付けミルク搾り取っちゃうよ？」

「ほら、もっと手、強く握って、目合わせて？」

「わかってるよ、もう出るんだよね？」

「いいよ、一緒にイこう？」

「姉弟^{きょうだい}同士の生ハメ交尾で沢山幸せになろうね？」

ああっ、んっ、ふっ、あんっ、くう、んっふっふっふっ………♡

「弟君大好き………好き好き好き好き………大好き、大好き………」

「うん………いいよ。」

(漫画演技^{まんがぎ}ここまで)

………はい。

※絶頂ポイント

(自身も絶頂に達しながら、ぴゅっぴゅーコール)

ぴゅっ、ぴゅっ、ぴゅーううう………

んあっ、ふうう………ぴゅっ、ぴゅーう………

ふううううう………ふうううう………！

ぴゅっ、ぴゅーう………

ぴゅーううううう………

あっ………♡

ふう、ふうううう………

おちんぼが、ずるんと抜けてしまいました。

………ですがパンパンに膨らんだ精液溜まりのせいで、ゴムだけがおまんこに入っ
たまます。

中身が零こぼれてしまう前に処理してしまいましょう。

（精飲）

んっ……お子種、頂きます。

んっ……ちゅるるっ、ぐくっ、ぐくっ……

っぢゅるるるっ……んっ、ぐくん……

ふううう……ご馳走様でした。

……この精液の量、濃さを拝見する限り、おまんこオナ姉には満足して頂けたようですね。

次回以降も適宜セックスを行って参りましょう。

希望してくだされば、先ほどのような「なりきり」もして差し上げますよ。

コンドームもまだ数に余裕がごございますから、暫くはこれで足りるでしょう。

（沈黙する弟に対して）

……？

何か不都合でもございましたか？

……そうですか。

では、貴方はもうお休みください。

ええ、ではまた明日。あした

トラック6

(深夜、姉の就寝中に夜這いに来た弟)

(寝息)

すうー……すうー……

(姉の服を脱がせ、身体に触る弟)

すうー……んっ……

ふう……すう……

んっ……ふうう……

すうー……んっ……

うん………?

わ、か様………?

(ガバッと起き上がる)

……っ!?

若様………?

服が……

な、何をなさっているのですかっ?

(胸を弄られる)

あっ………!

んっ………ふう………あっ、くう………

胸っ………んくっ………弄るのをっ………

おやめくださいっ………!-

ふうう………ふうう………

こんな真夜中に、一体どうなさったのですか………!-

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか…？

ふうう……おちんぽが催し目が冴えてしまわれたのですか？

でしたら、今すぐお射精させて差し上げますから――

オナ姉の準備をして参りますから、そこでお待ちになってください。

……？

何が違うと仰るのですか。

だとしたら何故こんな夜這いのような真似を――

（「姉様と子作りをしに来ました」と告げられて）

「子作り」……？

せ、セックスの練習ならオナ姉で――

（弟に本気で求められていることを告げられ、狼狽えている）

なっ……一体、何をそんな世迷言をつ……！

からかうおつもりなのであれば、早くご自分の部屋にお戻りください。

（押し倒され、胸を弄られる）

あっ………！

いいかげんにっ……んあっ……

んっ、ふうう……あっ……

そんな、胸ばかりっ……ふうんっ……

あっ……そんなっ……姉の乳頭をこねくり回すのはっ……

ふっ、ふっ、ふううう……やめっ、なっ……

（胸に何度も甘噛みされる）

……っ!?

ううっ………！

ああっ………んっ、ふぐう……

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか…？

そんな、乳輪につ、んきゅっ……

齒形が付くほどの勢いでしゃぶり付くなんてっ……

くぁ……あっ、あぁんっ……

そんなことはっ……おっ、教えておりませんっ……！

んっ、ふううっ、あっ、んぐっ……

ふううっ、んくう……んぁっ……！

ふううっ……ふううっ……

（挿入しようとする弟）

これ以上は……ふうう……本当にお止めください。

今すぐそのおちんぽを仕舞い、部屋に帰るというのなら、ここで起きた事は全
てお忘れします。

ですから……っ!?

（制止を振り払う弟の両脚を力づくで抑え込む）

んっ………！

ふううっ……ふううっ……

いくら体格差があるとはいえ女であれば力づくで組み敷ける、とでも思いで
すか？

んっ……ふううっ……

今の貴方の行いは、浅慮の極みと言う他ございません。

菱倉家の長男として、あるまじき醜態です！

どうやら、前回の置き置きだけでは不十分だったようですね……

ふうっ………！

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか…？

良いでしょう、それでしたら私は貴方の教育係として、もう一度おちんぽ折檻を行わせて頂くまでです。

両手が塞がっていても何の問題もございません。

貴方の脚を抑え込んだまま、フェラチオ……つまり、お口を使いおちんぽを搾りつくして差し上げます。

女性の寝ごみを襲うような節操のないおちんぽには、躰がたぷりと必要です。

それに、一度お射精をして落ち着きを取り戻せば、ご自分がおかしな気を起こしているという事にも、すぐにお気付きになるでしょう。

ふうう……ふうううっ……

禍々しさを感じさせるほどバキバキに勃起なやつて……

それに何ですか、この獣じみたおちんぽ臭はっ……

(臭い嗅ぎ)

すんっ、すんっ……ううっ……

貴方はこんな物でっ、私を犯そうとしていらしたのですかっ……

すうううっ、すん、すんっ……ああ……♡

こ、こんな不埒な臭いは、直ちに元から絶たなければなりませんっ。

(チンカスお掃除フェラ)

大方、この皮に覆われたカリ首の部分に……

(口を開けて舌を突きだす)

あええ……ふううう……んっ……

(包皮の中に舌を入れ、恥垢を絡めとろうとする)

んえろお……えろお……れろっ、えろおお……

んうっ……んえ……えるうう……

触れられてすらいなかったというのにつ、るお……

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか...？

おちんぼがふやけるほどカウパー液まみれでっ……んれえ……
包皮の中に、何の抵抗もなく私の舌が滑り込んでしまっではございませんかっ
……

んねえ……えれえれえれえれ……れるん……

んえろん、れろんっ、れろっ……れるれるれるろっ……

は、早く、んえろっ……この奥にこびり付いたっ……

んえろれろれろろお……ちゅるるっ……

野蠻なおちんぼカスを取り除かなくてはっ……

んねえええあ……れるんっ、えろんっ、れろおお……

えるるるろっ……るろっ、るろっ、るろるろるろ……

ふううう……ふうう……

やはり、皮を被ったままでは肝心の位置まで舌先が届きません。

ですが、これだけ慣らしたのです、きつと唇だけで……

（唇で包皮を剥く）

えあむ……んっ、むぶぶぶぶう……ぽっ！

ふううう……

おちんぼの皮、全とお剥きました……ふうう……

これでカリ裏に隠れた恥垢も全てこそぎ取ることが……

んはあ……れろおっ、れろっ、えろっ、れろれろん……

んれれれれっ……れうんれるんれるん……ちゅぴっ……

こびり付いたおちんぼカスもっ……んれるるっ……

（咀嚼運動で唾液を溜める）

たっぷりの唾液でふやかしっ……んぐじゅぐじゅ……

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか…？

残さずお掃除しましょうっ……れるるるるっ……

んねろおおおん……んれるんれろん……るる……

亀頭を磨き上げっ……えるんれろれろ……

カリ裏もっ……えろおおおっ……

余った皮の皺の間すらも見逃しません……

んえろっ、ねろれろれろ……ねろおんっ……

るろんるろん……れるれるれるう……

んちゅっ、ちゅぴ、ちゅるるるうううっ……

っぱあ……ふうう……ふうううっ……

(口に溜めこんだ恥垢を飲み込む)

んっ、くう……ぐくくんっ……ああ……♡

若様のおちんぽカス……なんと酷いお味なのでしょうか……

こつてりとした塩味えんみに喉がひりつき……はああ……

飲み込んだ後だというのに、むせかえるような臭気が私の口腔内くわうないで対流し続けておりますっ……

ふううう……お分かりですか……

貴方は私のお世話が無ければ、おちんぽ一つ綺麗になさることすら出来ない、未熟な子供なのです……

それが突然子供作りなどと……おごがましいとは思いませんかつ。

ふううう……ふううう……

(バキュームフエラ)

はあもっ……んふう、じゅるるるるるっ……！

ずろっ……ずるるるるるるるるるる……

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか…？

っぽ……っぽ……っぽ……っぽ……

ご存じないようですね。

これは「バキュームフェラ」……おちんぽを咥え込んだまま……

るもっ……じゅっ……じゅっ……

唾液たっぷりの口で思い切り吸い付きながら行うフェラチオです。

んずずずずず……

じゅっ、じゅっ、じゅっ、じゅっ、じゅっ

じゅっ、じゅっ、じゅっ、じゅっ、じゅっ

ん……じゅるずばばば……

限界まで口をすぼめることで、唇と舌をおちんぽに密着させ……

んむむむむ……

ばっ、じゅりゅりゅる……っぽー！

下品な音を立てながら、際限なくおちんぽを吸い上げ続けるのです。

んっ、じゅるるるるる……

ばっ、ばっ、ばっ、ばっ、ばっ

ばっ、ばっ、ばっ、ばっ、ばっ

んじゅるゅりゅる……

ふうう……ふうう……

これも、貴方の……オナ姉の為に練習しておりましたものです。

お望みとあらば、更に過激な行為も覚えて参りましょう。

だ……というの……

はぁ……

じゅっ、じゅっ、じゅっ、じゅっ、じゅっ！

じゅっ、じゅっ、じゅっ、じゅっ、じゅっ！

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか…？

お家の取り決めに従って生きてさえいれば……

んぶちゅりゅりゅりゅう……

人並み以上の幸せが約束されたお立場だというのにつ……

ちゅぼっ……んぶちゅぢゅりゅりゅううう……

一体……それ以上何を望む必要があると仰るのですかっ……

じゅっづ、じゅっづ、じゅっづ、じゅっづ……

じゅりゅりゅうううう……っづ……

承知しておりますよ、もうお射精が我慢出来ないのでしょう。

遠慮する必要などございません……

私のことなどオナホールだと思って、全てお口の中にお吐き出してください。

貴方のお金玉の全身……その気の迷いごと全て消し去って差し上げましょう。

はああ……あもっ！

ぼっちゅー！ぼっちゅー！ぼっちゅー！ぼっちゅー！

ぼっちゅー！ぼっちゅー！ぼっちゅー！ぼっちゅー！

んぶちゅっづ、んぶちゅっづ、んぶちゅっづ、んぶちゅっづ、んぶちゅっづ、んぶちゅっづ、んぶちゅっづ、んぶちゅっづ、んぶちゅっづ、んぶちゅっづ……

※絶頂ポイント

むぶっ……！

んっ……べうううううううう……！

ふううう……んぶちゅっづ……

んぼずじゅりゅりゅりゅううう……

んぐっ……んぶっ……

ぶっぼ……んじゅりゅう……

んっ……ふううう……

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか...？

（口から離して精飲）

っぽ……んっ……んくっ……ぎゅんっ……！
んっ、けほっ……んっ……く……

ああ……ふううう……ふううう……♡

なあ……なんという量の精液なのでしょう……

ふうう……ですが、さすがにこれで落ち着いて――

……っ!?

お射精なさったばかりだというのに、どうしてまだこんなバキバキにっ……！

（抑え込んでいた腕を振りほどかれ、逆に組み敷かれる）

ああっ……！

はっ、離しなさいっ………！

（手マン）

ふううう……あああっ……♡

んくうう……ふううう……ふううう……ふううう……！

んっ、あっ、あっ、ふあっ、あんっ、あっ、あっ、ああっ♡

おまつ……んこお……おっ……あっ、ああんっ……

指でっ、ほじっ……ほじらないでえっ………！

ふうううんっ……んっ、くゅ、んっ、ふっ、ふううううっ♡

んっ、にやっ……あっ、あっ、あっ、あっ……

あうんっ……♡

ふうううう……ふううう………

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか...？

「抵抗しないのですか」と聞かれて

……へっ？

……っ!?

てっ、抵抗しているに決まっていますっ！

貴方の力が強いからっ……

（愛液塗れの手を見せられる）

何をお見せになるのですかっ……おやめくださいっ！

（羞恥で顔を背けながら）

それは、本気汁……ではございません。

（トラック5での自身の説明を復唱される）

えっ……

「赤黒く充血した小陰唇、勃起したクリトリス、愛液を纏いながら収縮する膣口」……

「いつでもおちんぼ受け入れ準備態勢が整っているサイン」……？

（羞恥心でしどろもどろになる）

ふうふう……ふうふう……！

そんな揚げ足取りっ——そんなものっ、たっ、ただの生理現象ですっ……

（自身の気持ちを偽ることに罪悪感を覚えながら）

私の感情とは……一切関係、ございません……

（膣口にペニスをあてがわれる）

あっ………！

ま、待って……

膣口におちんぼ突き立てようとするのっ……おやめくださいっ……

本当につ……人を呼びますよっ！

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか…？

後生ですから、せめてゴムだけで……もっ……！

（挿入され、軽く絶頂する）

んおおおんっ……!!?

あっ……あああゝ……♡

（焦らすようなねっとりとした腰振り）

ああっ……ああああっ……♡

おちんぽおっ……初めての時と全然違うっ……♡

ぶっといかり首が引っ掛かってえ……おまんこのヒダ、伸ばされてるっ……

ふうっ……ふぁ……はあっ……ああんっ♡

焦らすような腰振りっ……やめっ、やめて……

あっ、あっ、あっ、ああっ♡

今ならまだ間に合いますっ、これ以上は本当に戻れなくなるっ……

はあああっ♡ふうっ、ふっ、んゅっ……いやああっ……

子宮口う……ポルチオちゅんちゅん突くの駄目え……

開いちゃうっ……おまんこっ……勝手に子作り準備始めちゃうっ……♡

あっ……あっ……あっ、あっ、ああっ♡

んひいっ……ひあっ……んふうっ……あっ、ああああっ♡

（絶頂）

くるっ……ああっ……いっ……

くうううううっ……♡

はああっ……はああっ……

顔っ……見ないでくださいっ……

こんなっ……はしたない姿っ、まじまじと見つめないでっ……

はぁあっ……はぁっ……

(自分への愛情を真つすぐに伝えられて必死に拒絶する)

……もう聞きたくありません！

これ以上……私を悩ませる言葉を囁きかけないでください……

(「姉様はボクのこと嫌いなのですか」と聞かれて)

……嫌い？

ふふっ、私が若様のことを……？

(感情を爆発させながら)

ふううう……ふうう……！

嫌いな、嫌いなわけっ……ないでしょうっ！

たった一人の愛する人に、これほどまで一途に求められて……

嬉しくないはずありませんっ！

はっ……はぁっ……

(心の底に秘めていた本心を吐露する)

私はただ……失いたくないだけなのです……

たとえばどれだけささやかな絆だったとしても……

それが、旧家きゅうかのくだらぬ因習によって保たれているだけのものだったとしてもっ
……

私は十分満足でした……

ただ、貴方の傍にることさえ出来れば幸せだったのに……

これ以上手を伸ばしてっ……

私は……わたしは……

(泣きながら)

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか…？

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか…？

また独りになるのは嫌ですっ………！

ふうっ……うっ……ぐっ……ふうっ……

（「僕が生涯を懸けて姉さまのことをお守りします」と言われ、激しくキスされる、理由をつけて拒もうとする度にディープキスで口を封じられる）

……っ…

今、なんと……んむっ……

はあもっ……んむちゅっ、ちゅるっ、ちゅぴっ……

ふっ、ふうう……そ、そんな言葉っ、私に受け取る資格はっ——

はぐっ……るもっ、んもっ、えあもっ……ちゅるっ、っ……

それにつ、まだ貴方は子供で——

えあっ、えるっ……れるれるれるるう……

歳だって二回り近く離れてっ——

んむっ、ちゅぱっ、ちゅぱっ……

えあむあもはもるも……ちゅううっ……♡

ふうう……ふうう……

こんな……こんな、狡く、弱い女を選ばれたこと……本当に後悔なさいませんか？

「生涯を懸けて私を守ってくださる」というその言葉……信じてても良いのですか。

若様を本気で愛してもよろしいのですか？

（嬉し泣きしながら）

……はいっ、私も貴方のことを……心から愛しております。

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか…？

（思い切り力強くペニスを一突きされる）

んっほおおおおおおおおおっ………♡

ほおおおっ………若々………まあっ!?

（種付けピストン）

あっあっあっ♡あっあっあっあっ！

若様っ！若様っ！若っ、しゃまあっ………♡

愛していますっ！好きっ！大好きいつ♡

好き好き好きしゅきいいいっ………！

純香^{すみか}はあっ………ずっと、お慕いしておりましたあ………♡

ずっとずっと、こうなりたかったのおっ………！

あっあっあっ………あああああんっ♡

はあっ、はっ………キスっ！

キスしてくださいっ！

（ディープキス）

ふうもっ………あもっ、るもっ、るるるるるるっ………♡

ちゅぶっ、ちゅっぱっ、ちゅりゅりゅるるっ………！

っぱあ………はあっ、はっはっはっはあっ！

ああああああ………♡

駄目駄目ダメだめえっ………！

極太お世継ぎ棒で赤ちゃん部屋………もっとドチュドチュ叩いてえっ………♡

あっ、あっ、あっ、あっ、出るっ、出るうううっ！

種付けラブラブピストンでっ、強制排卵始まるううっ………！

(一瞬意識が飛ぶ)

んあっ……♡

ふううっ、出たっ……絶対出ましたっ！

卵巣から女の子の卵、プチュっつてええ……♡

ああっ、あっ、あっ、ほっ、おっ……

おっ、奥っ、おぐうっ……もっとホジつてえっ！

純香のおまんこお……若様専用にしてくださいっ！

ああっ、おあっ、ほっほっほっ、あああああっ♡

おちんぼ膨らんでるっ、くるうっ……！

あっあっあっ……なかつ、中につ、くださいっ……♡

純香のお嫁さんボールにつ……貴方の遺伝子でサインしてくださいっ！

濃厚弟ザーメンっ、全部頂戴っ♡

んおっ……いっくいっく……！

あっあっあっあっあっあっあっあっあっあっ♡

いぐっ……ぐっ……！

※絶頂ポイント

くううううううううううううううう……！

ああっ！

……ふゅっ、ひゅうううう……ひゅうううう……♡

おしゃせえっ、あっ……つうううう……♡

ああああっ……んあああっ！

まだ出てるっ……深イキ、続いてゅっ……♡

ああっ、あっ……んっほおおおっ……♡

んひゅっ、ひゅうううう、ひゅううう……！

6：貴方を本気で愛しても、よろしいのですか...？

(うわ言の様に)

若様っ……あっ♡ 若様あ……

好きですっ。愛してますっ……

若様あ……

トラック7

（トラック6の後、ピロートーク）

私がこの屋敷に引き取られたのは8歳の時でした。

今でもはつきりと憶えています。

当時暮らしていた擁護施設に見知らぬ大人たちが詰めかけ……

まだ分別もつかない子供だった私に、読めもしない文字で隙間無く埋められた用紙に署名するよう求めてきたのです。

後になって知りましたが、その内容は、かいつまんで言うと「相続権を含む、ありとあらゆる権利の放棄を条件に私を引き受ける」というものでした。

……そうですね。

ですが、この家が世間とは全く異なる道理のもとで営まれているということは、貴方もよくご存じでしょう。

……ええ、もちろん断ろうとしましたよ。

ですが、「いきたくない」と泣きすがる私に手を差し伸べてくれる大人はいませんでした。

一番慕っていた施設長も笑顔で見送ってくれましたよ。

この家に来てからは、衣食住を保証され、おかげ様で人並みの教養を身に着けさせてもらいました……

私にとってそれは、自由も目的も無く、ただ漫然と時が過ぎて行くだけの日々でした。

およそ十年が経った頃でしょうか、貴方が生まれたのは。

大変な難産だったそうです。

私が病室に呼び出された時、彼女——貴方のお母様は既に重篤な状態でした。そして力無い声で、「私の代わりに、あの子を守ってあげてください」とだけ。

ふふ……勝手な話だとは思いませんか？

血の繋がりもない継子^{まこ}とは言え、健在の折には一切目をかけることの無かった私に、そのような役目を任せようというのですから。

正直に申し上げます。

私は、生まれたばかりの貴方の存在を……妬ましく思っていました。

私はこの家に何もかもを奪われ、そしてこの子は全てを与えられるのだと。

ですが、それは間違いでした。

日常生活の全てを管理され、友人を作ることすらも許されず、籠^{こごもり}中の鳥のように扱われる幼い貴方を見ている内に、次第にその愚かな考えは消え去り――

「この子愛してあげられる人間は、同じ孤独を抱^{かか}える私より他にいない」と……

より一層愚かな感情を抱^{いだ}かずにはいられなくなっていました。

貴方と出会ってから、私は生まれて初めて明日^{あす}を迎えることに喜びを感じられるようになりました。

日々成長する貴方の姿をお見守りすることは、月並みな言葉ですが、私にとって唯一の生きがいだったのです。

その為には、たとえこの身が引き裂かれようとも、身命^{しんめい}を賭して貴方をお守りする覚悟でした。

しかしどうでしょう、私の知らぬ間に、これほどまで頼もしく立派に成長されていたのですね。

むしろ、私の方が余程貴方の存在に――

（不安がこみ上げて）

若様……？

貴方は本当に――

（「私を選んだことを後悔しないか」と言いかけて止める）

いえ、なんでもありません。

少し長話をしすぎてしまいました。

明日も早いですが、そろそろお休みになってください。

私も片づけが終わり次第、部屋に戻らせて頂きますね。

ええ……おやすみなさい。

また、情けない姿を見せてしまう所でした。

どうか弱い姉を許してください。

ですが、私の人生でたった一度、自らの意思で決断したことです。
最後まで、貴方を信じます。

(キス)

ちゅっ……

では、また明日、私の愛しい人。

特典トラック

(朝方、弟の部屋)

おや、お出かけ前の時間ですが、お射精をしたくなってしまわれたのですか？

……いえ、問題ございませんよ。

では、お耳とおちんぽを同時に愛撫する、「耳舐め手コキ」で手短にオナ姉をお済ませ頂きましょう。

下穿^{したは}きを脱ぎ、私の膝の上にお座りください。

(左耳ふー)

ふうふうう……

ゾクゾクなきいましたか？

以前、耳キスを致した際、若様の反応が非常によろしかったので、前々からオナ姉に耳舐めを取り入れようと思っておりました。

ふっ、ふうふうう……

やはり若様はお耳の感度が良^よいようですね。

息を吹きかけただけで、おちんぽが完全に勃起なさっています。

では早速お耳を舐めながらシコシコをして参りましょう。

(左耳はむはむ)

最初はお耳の外側を軽くはむはむ致します。

(左耳はむはむ)

っ(っ)っ……っ(っ)っ……

シコシコの塩梅も問題^ごございませんか？

……では、引き続きこの速^さでおちんぽをシコシコ致します。

(左耳はむはむ)

特典トラック：お出かけ前の耳舐め手コキオナ姉です

今度はお耳の穴に舌をお入れしますよ。

（左耳穴舐め浅め）

穴の中を舌でちゅぽちゅぽと舐められると、腰がゾクゾクしますね。

（左耳穴舐め浅め）

そして、より深く、耳の奥まで舌を入れ……

（左耳穴舐め奥まで）

ゴリゴリとお舐めます。

（左耳穴舐め奥まで）

んっ、ふう……

一部では耳舐めのことを「耳フェラ」とも呼ぶそうで……

反対側の耳も、おちんぼ舐める時のように……ねっとりとお舐めして差し上げましょう。

（右耳はむはむ）

お耳への刺激に合わせて、おちんぼがびくびくと脈動していますね。

（右耳はむはむ）

カウパー液の分泌も良好で、シコシコも大変^{はかど}捗ります。

私の舌と手の感触をたっぷりと楽しみながら、気持ちよくお射精なさってくださいね。

こちらもまた、穴の中をお舐めます。

（右耳穴舐め浅め）

しっしっ……しっしっ……

（右耳穴舐め浅め）

しっしっ……しっしっ……

特典トラック：お出かけ前の耳舐め手コキオナ姉です

（右耳穴舐め奥まで）

そろそろお射精しそうな様子ですね。

……ええ、私のお手々で受け止めて差し上げますので、好きな時にびゅっびゅなさってください。

（右耳穴舐め奥まで）

……はい。

※絶頂ポイント

びゅっ、びゅっ……びゅびゅびゅうう……

（右耳穴舐め奥まで）

まだですよ、お外に出る前にお金玉の中身……軽くしておきましょうね？

びゅるっ、びゅっ……びゅううっ……

（右耳穴舐め奥まで）

（精飲）

……沢山出ましたね。

んっ……ちゅりゅるっ……ぐっ、ぐん……

ふうう……お子種、ご馳走様でした。

おちんぼ、ティッシュでお拭きしますね。

お疲れさまでした。

それでは出発のご準備をなさってください。

……ああ、その前に。

特典トラック：お出かけ前の耳舐め手コキオナ姉です

(キス)

んっ……ちゅっ……

それではいつてらっしやいませ、私の愛しい人♡